



● 資料 編

安全な水の
安定給水に努めます

「安全」

目標ごとの基本施策

- ・おいしさと安全にこだわった水の管理
- ・施設の適切な維持管理
- ・計画的な施設の更新
- ・自己水と県水の安定確保

災害に強い
水道づくりを進めます

「安心」

目標ごとの基本施策

- ・配水場等の基幹施設の耐震化
- ・送水管や重要幹線となる配水管の耐震化
- ・断水時などの応急給水体制の充実
- ・災害対応能力の向上

環境への負荷の少ない
水道を目指します

「環境」

目標ごとの基本施策

- ・水源である入間川の水環境の保全
- ・浄水場等の省エネルギーの推進
- ・配水区域再編成による配水能力の均衡化
- ・環境に配慮した事業活動の推進

使用者に信頼される
事業を展開します

「サービス」

目標ごとの基本施策

- ・使用者の利便性の向上
- ・使用者ニーズの把握と情報公開の推進
- ・宅地内漏水調査の強化
- ・安全でおいしい水道水推進運動の展開

効率的で安定した
事業経営を確保します

「経営」

目標ごとの基本施策

- ・組織や事務事業の見直しによる経費の削減
- ・事業環境の変化に対応した経営基盤の確保
- ・料金体系の見直しによる利用者間の負担の公平
- ・職員の意識改革と計画的な人材育成

基本理念を実現するための5つの目標、20の基本施策、目標の達成度を把握する20の指標

目標の達成度を把握するための指標

- ・水道法による水質基準を遵守し、水質の向上に努めます。
- ・年間配水量に対する有効水量の割合を97%に高めます。
- ・寺竹配水場の建設を平成29年度までに実施します。
- ・鍵山浄水場の自己水確保率20%を目指します。

目標の達成度を把握するための指標

- ・扇町屋配水場の耐震化工事を平成24年度までに実施します。
- ・送水管の耐震化率100%を目指します。
- ・重要幹線となる配水管の耐震化率を15%に高めます。
- ・応急給水に必要な資機材の購入や定期的な防災訓練を実施します。

目標の達成度を把握するための指標

- ・上流自治体等と連携し、入間川の水環境を守る取り組みを行います。
- ・浄水場や配水場等の省エネルギーに配慮した運転に努めます。
- ・配水区域を再編成し、配水能力の均衡化による効率的な配水を進めます。
- ・環境負荷の低減や環境に配慮した事業活動に取り組みます。

目標の達成度を把握するための指標

- ・口座振替利用率の向上に努めます。
- ・使用者ニーズを把握するため、定期的にアンケート調査を実施します。
- ・水道料金の対象となる有収率95%を目指します。
- ・水道水の安全性やおいしさを伝えるため、効果的な情報発信に努めます。

目標の達成度を把握するための指標

- ・施設の維持管理や更新の時代に対応できる組織体制を整備します。
- ・事業の収益性を見る経常収支比率100%以上を維持します。
- ・経営状況の健全性を示す料金回収率100%を目指します。
- ・職員の資質や組織力を高める取り組みを積極的に推進します。